

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎3（音楽理論）		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位				授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
担当教員情報						
担当教員	金澤法皇、末光篤		実務経験の有無・職種	有・音楽講師、理論書出版・ミュージシャン		
学習目的						
この科目を受講する学生は、音楽分野におけるあらゆる基礎となる知識について学び、特に曲作りにおいて重要な役割を担うものです。と同時に、音楽においてだけでなく、実社会において全ての事象には学ぶことや、考えること、思考の必要性の重視も説いていく事を目的とします。						
到達目標						
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。						
教育方法等						
授業概要	なるだけ少人数制のグループで丁寧に授業を進めていく。授業開始にはならず復習の小テストを行い、何度も繰り返し行う事によって、徹底して理解させる。理論の理解を深め定着させていく。					
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	マイナースケール		Aマイナーを中心としたナチュラルマイナースケールについて			
2回	メジャーとマイナーの関係		CメジャーAマイナーの関係の理解			
3回	ハーモニックマイナースケール		Aマイナーハーモニックスケールに関しての理解			
4回	メロディックマイナースケール		Aマイナーメロディックスケールに関しての理解			
5回	3つのスケール		マイナースケール3種類の使用方法等について理解する			
6回	マイナーのアナライズ		スケールを用いた楽曲をアナライズしていく			
7回	調性について		今一度キーを復習する			
8回	並行調		C，Amについての説明を行う			
9回	同主調、属調、下属調		近親調の説明			
10回	テスト		前期試験を見据えたテストを行う			
11回	アナライズ		セカンダリー、転調等これまでの要素がある楽曲をアナライズ			
12回	転調について		転調とは、その効果などについて理解する			
13回	実際に転調させてみる		既存曲を近親調を用いて、部分的に転調させてみる			
14回	アナライズ2		複雑な曲の楽曲分析(細かい要素があるもの)			
15回	まとめ		前期試験			